

2021 年度事業報告

(2021 年4月1日から 2022 年3月 31 日まで)

「消費生活総合サポートセンター(C サポ)」は消費者を総合的にサポートし、多様な主体の「ネットワークの拠点」となることを目的に、2019 年 12 月に設立しました。2021 年度は、実質的な活動の 2 年目に当たり、福祉サービス第三者評価が本格的に始動しました。おかげさまで 23 件の評価を実施することができました。

2020 年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大によりさまざまな活動が制限される中、ICT (Information and Communication Technology) を活用しながら、全国ネットワーク会議、交流会、勉強会などの活動に精力的に取り組みました。消費者教育委員会が作成した「オンラインで学べる消費者教育教材(義務教育編)」が消費者教育支援センター主催の「消費者教育教材資料表彰」での優秀賞受賞を受け、全国 500 か所に PR した他、国民生活センター主催の「全国消費者フォーラム」で教材の発表をすることができました。

一連の事業活動については Web サイトを通じて内外に発信しているところですが、引き続き、資格や領域を横断する形で消費生活における社会的課題に取り組むプラットフォームの構築と充実を目指した活動を展開してまいります。

以下に、当センターの各活動方針と併せて、2021 年度の活動内容についてご報告します。

1. 情報の収集、発信

1-1 消費生活出前講座

身近な消費生活に役立つ講座を、学校向け・一般社会人向けに実施しています。今年度は講座やイベント等が中止、自粛となる中でも全体で 6 件の講座を行いました。

	日時	対象	内容	人数
1	7 月 6 日	消費者教育演習を履修する大学 2 年生	エシカル消費(倫理的消費)の学習	15 名
2	10 月 6 日	小学校 5 年生	SDGs提言講座	55 名
3	11 月 4 日	子育て世代	子育て世代のためのライフプランと家計管理	30 名
4	11 月 16 日	小学校 4 年生	ごみの資源化・減量化	55 名
5	12 月 2 日	小学校 5 年生	エコプロ事前授業	55 名
6	12 月 15 日	小学校 4 年生	ごみの資源化・減量化	55 名

1-2 福祉サービス第三者評価

福祉サービス選択のための情報提供と福祉サービスの質向上に向けて、都内福祉事業所等の委託を受けて、第三者評価を行っています。2021 年度もコロナ禍により訪問や面接が制限される

中での評価であったが、リモートを活用した事前説明、訪問調査、利用者調査も実施するなどし、合計 23 件の評価（内、利用者に対する調査 3 件）を行うことができました。

実施内容	サービス種別	事業者名
第三者評価	特別養護老人ホーム	緑寿園 シャローム東久留米 長洲園 信愛のぞみの郷 西恋ヶ窪にんじんホーム 特別養護老人ホーム上北沢ホーム 特別養護老人ホーム芦花ホーム 特別養護老人ホーム洛和ヴィラ文京春日 特別養護老人ホーム洛和ヴィラ南麻布
	短期入所生活介護	特別養護老人ホーム上北沢ホーム 特別養護老人ホーム芦花ホーム
	認知症対応型共同生活介護	ライブラリ葛西 ライブラリ北砂
	通所介護	緑寿園ケアセンター
	地域密着型通所介護	東青梅デイサービスセンター
	認知症対応型通所介護	緑寿園ケアセンター 東青梅デイサービスセンターすずらん
	看護小規模多機能型居宅介護	青梅複合型ケアサービスセンター
	小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護こゆらり高輪
	生活介護	杉並区障害福祉サービス事業所シャローム 上井草さくら
	利用者調査	特別養護老人ホーム
養護老人ホーム		聖家族ホーム

1-3 社会的課題のある消費者への対応

若者、高齢者、障害者向けに求められる消費者教育教材の作成や研修・講座を行っており、講座については 13 件行いました。

	日時	対象	内容	人数
1	11月24日	高校3年生	成人年齢の引き下げについて	355名
2	12月5日	知的障害者	よりよい社会生活を送るための学習講座	40名

3	12月15日	大学生	若者に多い消費者トラブル～被害に遭わないための心得～	3名
4	1月25日	一般社会人	成年年齢引き下げ	311名
5	3月8日	特別支援高等部、中等部	卒業後の生活で必要なことを学ぶ	19名
6	3月9日	中学校3年生	契約・成年年齢引き下げについて	49名
7	3月9日	中学校3年生	中学生向け消費者教育推進授業	140名
8	3月10日	中学校3年生	契約・成年年齢引き下げについて	91名
9	3月10日	中学校3年生	中学生向け消費者教育推進授業	91名
10	3月11日	中学校3年生	中学生向け消費者教育推進授業	184名
11	3月14日	中学校3年生	中学生向け消費者教育推進授業	85名
12	3月14日	中学校3年生	中学生向け消費者教育推進授業	140名
13	3月18日	中学校3年生	成年年齢引き下げに向け消費者問題を学習する	365名

Topics:

A) 小中学校向けオンライン教材が優秀賞を受賞

2021年2月に公開した「オンラインで学べる消費者教育教材(義務教育編)」が消費者教育支援センター主催「消費者教育教材資料表彰」での優秀賞を受賞しました。

本教材は、全国500か所の教育委員会、消費生活センター、消費者団体等にチラシを作成・配布してPRした。小学校から大学までの教員の希望者には無料で配布し活用いただいております。

B) 全国消費者フォーラムでの発表

2月22日(火)、国民生活センター主催「令和3年度 全国消費者フォーラム」がWeb会議システムによる方法で実施されました。Cサポは第二分科会で参加。「中学校『消費生活』の学習で役立つアクティブ・ラーニング用Web教材」について発表し、Web教材の必要性和リアル感をもって体験できる教材との講評をいただきました。

C) 全国ネットワーク会議の開催

『成年年齢引下げ目前、消費者団体に求められる役割』をテーマに消費者庁の後援を得てオンラインで開催しました。法改正までの経緯、国の施策、教育現場や地方の現状など、パネリストそれぞれの立場で有意義な意見交換が行えました。

開催日：2021年9月5日(日) 13:30～15:30

開催場所：産業人材研修センター(霞会館)※リモートのデュアル開催

後援：消費者庁、NPO 消費者支援グループひめまる

参加者：全国の教育者、学生、行政職員等 113名

内容：第1部 ミニ講演会「成年年齢引下げにかかわる教材作成の経緯と活用方法」

東京家政学院大学現代生活学部 准教授

消費生活総合サポートセンター 会長 小野 由美子

第Ⅱ部 パネルディスカッション「消費者団体に求められる消費者教育の可能性」

コーディネーター 消費生活総合サポートセンター 小野 由美子

パネリスト 消費者庁消費者教育推進課 課長補佐 中川 壮一

弁護士 平澤 慎一

NPO 消費者支援グループひめまる代表 武田 咲枝

2. リーダーとなる人材の育成

2-1 消費者教育の講師養成講座

国民生活センター及び自治体からの要請により消費生活相談員等に5件の講座を行いました。

	日時	対象	内容	人数
1	6月26日	東京都消費者啓発員	知的障害のある消費者を対象にした消費者教育	42名
2	7月13日	地方公共団体の消費者行政担当職員及び消費生活相談員	SDGs・成熟した消費社会を考える取組 -オンラインを活用した高校での授業-	50名
3	9月19日	消費生活相談員	特別支援学校講師養成	全相協 該当者
4	9月30日	消費生活相談員	消費生活技術向上研修	40名
5	10月6日	消費生活相談員等	消費者教育に携わる講師養成講座 -特別支援学校等に通う生徒-	20名

2-2 消費者代表となる人材の育成

2-2-1 消費者白書勉強会の実施

消費者白書の勉強会をオンラインで実施しました。

開催日：2021年8月19日(木) 18:30~20:00

参加者：一般消費者25名、会員15名 計40名

内容：令和3年版消費者白書「新しい生活様式」における消費者行動
～「消費判断のよりどころ」の変化～

講師：消費者庁 参事官(調査研究・国際担当)付き主査 小池輝明

テーマ：①参事官付きの主な業務

②令和3年度消費者白書について

③消費者庁における主な消費者政策

④令和2年度『消費者意識基本調査』の結果から、消費生活における意識や行動、
消費者事故・トラブルの経験等

2-2-2 消費者教育勉強会の実施

Cサポ会員と学校教育関係者向けに「消費者教育勉強会」を行いました。

開催日：2021年11月20日(土) 13:00~16:00

参加者：教員3名、会員15名 計26名 リアルとオンラインのデュアル開催

内容：エシカルな行動をしよう～「ムダ家の無駄を探せ」編～

「一歩社会へ踏み出すあなたへ」

省エネとネットショッピングをテーマに、Cサポ教材を使っの講師によるデモンストレーションの後、グループワークで意見交換を行いました。会員のほか、教員、学生にご参加いただき、教材のPRと使用方法の体験ができました。

講師：坂根裕子、中村純子、清水千代美、増茂智子

2-2-3 「EEべんとう会」の実施

Cサポ会員向けに始めたエネルギー関係の勉強会及びエシカル消費教材検討会(通称:EEべんとう会)を2021年7月から毎月1回の日程で始めました。会員同士でエネルギーに関する知識を深める場とすることを目的に開催しました。

開催日:毎月第3土曜 13:00~16:00

(2022年度は、開催日を毎月第1土曜日 13:00~15:00に変更しました。)

内容及び講師等は以下のとおりです。

	日時	テーマ	講師	人数
1	7月25日	「今さら聞けない 電気ってなんだろう!~ 電気を知って上手に省エネ!~」	名阪 信親(会員)	13名
2	8月21日	「カーボンニュートラル」	西原 敏之(会員)	13名
3	9月18日	「卒FITと自家消費時代の到来」	麻生 遼太(会員)	15名
4	10月16日	Cサポ教材「ムダ家・エコ家」を活用した講座例 Web教材を活用した大学のエシカル消費の模擬授業」	坂根 裕子(会員)	40名
5	12月18日	「脱炭素に向けたエネルギー関連施設の見学報告」他	窪田 久美子(会員)	9名
6	1月15日	消費者教育教材「SDGs×電気」から学校での実践を考えよう」	小林 知子(会員)	10名
7	2月19日	エネルギーとエシカル消費に役立つ動画を見て一緒に考えよう~私が講座で使うなら~	窪田 久美子(会員)	10名
8	3月19日	・YouTube:エネルギー基本計画よりエネルギーとエシカル消費に役立つ動画を見て一緒に考えよう~私が講座で使うなら~ ・「EUタクソノミーについて」	窪田 久美子(会員) 西原 敏之(会員)	15名

3. 行政・企業・団体との協働

3-1 SDGsを核にした多様な団体との交流

持続可能な開発目標(SDGs)に関わる多様な団体との連携を深め、SDGsの目標達成を図る

ことを目指し、2021年度はエコプロ校外学習を取り入れた企業2社（王子ホールディングス株式会社、トンボ鉛筆株式会社）との連携講座を実施しました。

開催場所： 横浜市立川上小学校

対象者： 小学校5年生 2クラス 60人

	日時	テーマ	講師
1	10月6日 1時間目	わたしたちのくらしと SDGs(講義)	C サポ会員 2名
2	10月6日 2時間目	ハンバーガーと SDGs のつながりを考えよう (グループワーク)	C サポ会員 2名
3	12月2日 1時間目	「つくる責任 つかう責任～チョコレート現場から」	C サポ会員 2名
4	12月2日 2時間目	紙のリサイクル、森のリサイクル 環境への取組 ～文具でエコ～	王子ホールディングス(株) トンボ鉛筆(株)
5	12月2日 3時間目	紙のリサイクル、森のリサイクル 環境への取組 ～文具でエコ～	王子ホールディングス(株) トンボ鉛筆(株)

4. 管理業務

① 東京都、神奈川県、埼玉県の電子入札システムへの事業者登録を行った。

(2021年7月～8月)

② 監事変更(2021年6月27日)

・小原幸子の辞任に伴い、玉泉勇二が監事に選任した。

③ 事務局長変更(2022年3月20日)

・太田明裕の解任に伴い、狩野拓夫を事務局長に選任した。

④ 定款、規程の改定・制定

【定款の改定】2021年6月27日 定時社員総会

(目的) 第3条 よりわかり易い表現に変更

(公告) 第5条 官報掲載から原則として電子公告に変更

(会員) 第6条 正会員の要件を資格から活動分野に変更

(基金の拠出) 第37条 基金の募集に関する必要条項の整備

(事業年度) 第38条を第42条に順送り

(事業計画及び収支予算) 第39条を第43条に順送りし、同時に当期の事業計画及び
収支予算を総会での承認事項から除く

(事業報告及び決算) 第40条を第44条に順送り

(余剰金の配分の禁止) 第45条として非営利型団体を目指すために必要な要件を追加

(事務局) 第41条を第46条に順送り

(定款の変更) 第42条を第47条に順送り

(解散) 第43条を第48条に順送り

(残余財産) 第49条として非営利型団体を目指すために必要な要件を追加

(最初の事業年度) 第44条を第50条に順送り

(設立時の役員) 第 45 条を第 51 条に順送り

(設立社員の氏名又は名称及び住所) 第 46 条を第 52 条に順送り

(法令の準拠) 第 47 条を第 53 条に順送り

(実施細則) 第 48 条を第 54 条に順送り

【規程の制定】 2021 年 6 月 9 日 2021 年度第 2 回理事会

基金取扱規程を改定

⑤ 一般社団法人の非営利型への異動届の提出

2022 年 3 月 9 日に異動届を税務当局に提出し、2022 年 4 月 1 日から非営利型法人への変更が受理された。

5. 総会・理事会

① 総会

定時社員総会 2021 年 6 月 27 日

決議事項 第 1 号議案 2020 年度事業報告
第 2 号議案 2020 年度決算及び監査報告
第 3 号議案 2021 年度事業計画
第 4 号議案 2021 年度事業予算
第 5 号議案 定款の改定
第 6 号議案 監事の選任

報告事項 基金の募集について

臨時社員総会 2021 年 8 月 28 日

決議事項 第 1 号議案 理事選任の件

② 理事会

第 1 回理事会 2021 年 5 月 29 日

決議事項 第 1 号議案 正会員入会承認の件
第 2 号議案 2020 年度事業報告の件
第 3 号議案 2020 年度決算報告及び監査報告の件
第 4 号議案 定款の改定の件
第 5 号議案 監事の選任の件
第 6 号議案 2021 年度定時社員総会の議題、開催日程、実施方法の件

第 2 回理事会 2020 年 6 月 9 日

決議事項 第 1 号議案 定款の改定の件
第 2 号議案 規程の改定の件
第 3 号議案 基金募集の件
第 4 号議案 正会員入会承認の件
第 5 号議案 2021 年度定時社員総会議案変更の件

第 3 回理事会 2021 年 8 月 11 日

決議事項 第 1 号議案 理事選任の件
第 2 号議案 2021 年度臨時社員総会の招請、議題及び実施方法の件

- 第4回理事会 2021年8月28日
- 決議事項 第1号議案 代表理事(会長)及び専務理事の選任
第2号議案 理事の役職の決定
- 第5回理事会 2021年10月23日
- 決議事項 第1号議案 2021年度収支予算の補正の件
第2号議案 新入会員入会承認の件
- 報告事項 職務執行状況の報告の件
- 第6回理事会 2022年3月20日
- 決議事項 第1号議案 2022年度事業計画及び収支予算の件
第2号議案 新入会員入会承認の件
第3号議案 事務局長人事の件
- 報告事項 1. 職務執行状況の報告について
2. 非営利型の一般社団法人化の申請について

6. 会員数 正会員 47名 (2022年5月20日時点)

7. 基金及び寄付

2021年度は基金の募集を行いました。基金及び寄付の詳細は、以下のとおりです。

	件数	金額	年度末の残高
基金	6件	3,000,000円	3,000,000円
寄付	8件	2,778,433円	0円

※いただいた寄付金は、教材作成費用に200万円、事務所の家賃、電気料等の費用に約78万円を充当させていただきました。